

令和4年度事業報告

1 事業実績

令和4年度事業に対する実績は、下表のとおりです。

(請負)

項目 \ 年度	令和4年度 目標	令和4年度 実績	達成率	対前年比
会員数	700人	623人	89.0%	102.3%
就業率 就業実人員/会員	86.0%	86.7%		
就業実人員	600人	540人	90.0%	102.7%
受注件数	2,100件	1,726件	82.2%	92.3%
契約金額	217,920千円	204,356千円	93.8%	100.1%
就業延人員	70,000人日	56,647人日	80.9%	99.7%

(派遣事業)

項目 \ 年度	令和4年度 目標	令和4年度 実績	達成率	対前年比
会員数	120人	104人	86.7%	93.7%
就業率 就業実人員/会員	85.0%	89.4%		
就業実人員	102人	93人	91.2%	116.3%
受注件数	30件	30件	100.0%	111.1%
契約金額	36,000千円	39,529千円	109.8%	111.6%
就業延人員	7,000人日	7,591人日	108.4%	106.7%

請負については、すべての項目において目標に達することが出来ませんでした。会員数や契約金額は前年度実績をわずかながら上回ることが出来ました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症やウクライナ情勢による社会経済活動への影響は大きく、受注件数や就業延人員は前年度実績を下回りました。

一方、派遣事業については、会員数及び就業実人員の項目において目標に達することが出来ませんでした。会員数以外の項目においては、前年度実績を上回ることが出来ました。

次年度も会員増強に努めるとともに、多くの会員の皆さまに就業の機会を提供することを重点に、地域社会の様々な需要に応えていきたいと考えます。

2 事業実施状況

1) 就業機会の確保・提供

①普及啓発活動の充実

- ・「シルバーかかみがはら」を年2回発行し市内全世帯に配布するとともに、公共施設にパンフレットと共に配置しました。
- ・ホームページを定期的に更新し、様々な情報を発信しました。
- ・令和4年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、「福祉フェスティバル」等が中止となり、普及啓発活動が満足に実施できませんでした。
- ・11月3日の「各務原マーケット日和」に合わせて「シルバーサロンフレンド秋まつり」を開催し、チラシの配布等による啓発活動を実施しました。

2) 会員の増強

①広報活動の推進

会員拡大を図るため、月三回の入会説明会、公共施設へのチラシの設置、ホームページを活用してのセンター紹介を実施しました。

会員大募集に特化し、入会説明会日程等を掲載した「シルバーかかみがはら」号外を令和4年10月15日及び令和5年3月1日付けで発行し市内全世帯に配布しました。

②女性会員の拡大

女性部会の活動を中心に、市民公園除草ボランティア、干支折り紙講座、手編みコースター講座、寄せ植え講座、お楽しみ会等を通して、女性会員同士の情報共有及び連携強化を図りました。

女性会員の活動を周知して会員数の増加につなげようと、令和5年2月15日イオンモール各務原にて手作り小物の展示販売会に参加しました。また、令和4年12月22日にはシルボンヌ全国大会2022in愛知にも参加し、女性会員の拡大に努めました。

3) 雇用による就業機会の提供の推進

①労働者派遣事業

新規契約など職域を拡大することが難しい状況が続きました。請負から派遣への切り替えを進めており、今後も適正就業ガイドラインに沿った事業展開に重点を置き、新規契約の開拓を図ります。

②有料職業紹介事業

今年度は、発注者からの依頼が無く実績をあげることができませんでした。

4) 安全就業の確保と適正就業の厳守

①事故発生状況

令和4年度の事故発生件数は、傷害事故は8件（対前年比5件増）、一方、賠償事故は5件（前年度と同じ）、いずれも刈払機による草刈作業時での飛び石事故でした。次年度は事故ゼロを目指し、会員の皆さまと共に更なる安全就業に向けた諸施策・対策を講じていきたいと考えます。

②事業実施状況

ア 安全・適正就業委員会を4回開催しました。

イ 安全・適正就業パトロールを4回実施しました。特に危険な状況は見当たらず概ね良好でした。

ウ 「交通安全講習会」等各種講習会については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止しました。

5) 就業に必要な知識や技術・技能を習得するための講習会の開催

①「子育て支援事業」の講習会

令和4年4月25日に就業先の保育士を講師として招き、子育て支援事業に従事するうえでの心構え及び注意事項等について学ぶことができました。

②「草刈作業」の講習会

令和4年4月28日、新たに草刈班に入る会員及び既存草刈班会員を対象に「草刈作業」講習会を開催し、刈払機の安全な使い方等について研修しました。

③「清掃作業」の講習会

令和4年11月28日、公共施設の清掃作業に従事している女性会員を対象に「清掃の基本・トイレ清掃について」の講習会を開催しました。

④「高齢者等ごみ出し支援事業・いきいきサポート事業」の研修会

令和4年10月1日からリニューアルスタートし新年度を迎えるにあたり、ごみ出し支援事業等に従事している会員を対象に令和5年3月20日、市高齢福祉課職員同席のもと、就業時に必要な知識等を再確認するための研修会を開催しました。

6) 調査研究

女性会員を対象に、就業状況・就業希望の調査を行いました。

今後も同様な調査を実施し、就業機会拡大に反映できるように努めます。

7) 社会参加活動の推進

①ボランティア活動への参加

女性部会の活動として、市民公園の清掃を14回実施し、毎回約20名の女性会員が緑のエプロンを着用して、市民公園除草ボランティアに参加して

いただきました。

②各種イベントへの参加及び実施

広報委員会メンバーを中心に令和4年10月22日(土)「川と海のクリーン大作戦」にて木曾川河川敷のゴミ拾い作業に参加しました。

シルバーサロンフレンドでは、会員手作り作品の販売などを、令和4年8月1日「サマーセール」、令和4年11月3日「秋まつり」、令和5年3月6日「大売出し」として実施しました。

8) 財政基盤の確立

各務原市からは継続して手厚い支援をいただいているところです。次年度以降も、より一層、効率的な事業運営により経費の節減等に努めるとともに、自主財源の確保を図ってまいります。

9) 適格請求書等保存方式(インボイス制度)開始に伴う新たな納税コストの対応

令和5年10月1日から消費税におけるインボイス制度が始まり、当センターとしては新たな納税コストが発生することになります。この新たな納税コストに対応するため、インボイス制度対策積立資産に積立しました。また、料金の改定、事務費率の改定、業務効率化による経費削減などによる対応の検討を引き続き行っていきます。

10) シルバーフェスティバル事業

シルバー人材センター事業の更なる周知を目的に、就業開拓と入会促進につながるような、市民と会員が一体となったイベントを令和7年(40周年の年)開催に向けて準備を進めました。

令和4年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」がないので作成しない。

令和5年4月

公益社団法人各務原市シルバー人材センター